

米商進路だより

令和3年12月20日発行
山形県立米沢商業高等学校
進路指導部（第26号）

《 Z世代の進路選択！自分探しの旅！ 》

12月13日（月）に2年生の就職希望者は米沢市営体育館で合同企業説明会が開催され、置賜の企業52社が参加して説明を聞く機会をいただきました。製造業および非製造業の会社から仕事内容、福利厚生などの話を聞き、意識が高揚した人がいて改めて人の話を聞く大切さを認識したところです。卒業後の進路について、明確な目標が描けずにいる人は、進路を決めるための判断材料になりました。

下記の感想を見ると、参加したことで得ることがあったことは嬉しい極みであり、主催した置賜地区雇用対策協議会の皆様も喜んでいてに違いありません。企業の皆様から話を聞いた時間は15分（3回）でしたが、記憶に残った話があったはずです。仮に高校卒業後に進学したとしても、高校在学中に地元企業の説明を聞いたことが“きっかけ”で将来の就職先に選ばれる可能性があるのです。

《 参加者の感想 》

非製造という所までは決めていましたが、本当にそれが向いているのか等の不安がありました。説明を聞いて、社内で多様な部門を持つ会社なら働いているうちに自分に向いている仕事に就ける可能性もあると聞いて安心しました。

今回の説明会で、知っている会社もあれば知らなかった会社もありました。今まで知らなかったことや採用条件などを詳しく聞くことができたのでとても良かったです。このような説明会がなければ、米沢の企業を知ることができなかったので貴重な経験になりました。

今日の講話を聞いて就職に向けての準備が大切であることを知りました。これから自分の進路を具体的にする時期だと思うので、自分の適性を見極めていきたいです。



12月13日（月）に2年生進学希望者は本校稽古館で大学・短大・専門学校の進学相談会を開催し、「学費」「在学中に取得できる資格」「卒業後の進路（就職先）」について話をいただきました。進学は、自分への投資ですので、経済的な面を考えることが大切です。また、「なりたい自分になるため」の学習時間の確保であり、卒業後の“職業人”としての姿を想像してまい進しなければなりません。

進学希望者の中には既に志望校の入試科目を調べている人がいます。当たり前のことですが、各校には「入学者選抜試験」があり、学科試験（国語・数学・英語，大学入学共通テスト）・小論文試験・面接等多岐に渡り、合格点に届かなければ吉報（合格通知）はいただくことはできないのです。その指標となるのが、簿記や情報処理などの検定試験の取得状況や日常生活における学習状況であることを理解してください。

合同企業説明会および進学相談会での採用担当者は本校から採用したいという熱意を感じました。「人の話をしっかり聞いていい生徒ですね」とお褒めの言葉をいただいたのも事実です。しかしながら、学習がおろそかになったり、スマートフォンの使用時間が長くなっている話を耳にしますが、もう一度自分自身の生活を振り返って、入学当時の熱意に満ち溢れた気持ちを思い出して取り組むことが求められています。

《 参加校（今年度合格をいただいた学校が含まれています） 》

東北芸術工科大学

東北公益文科大学

福島学院大学

千葉商科大学

東北学院大学

仙台青葉学院短期大学

桜の聖母短期大学

東北文教大学短期大学部

山形県立米沢女子短期大学

山形医療技術専門学校

山形調理師専門学校

山形歯科専門学校

大原スポーツ・簿記情報ビ

ジネス専門学校

福島看護専門学校

山形美容専門学校

東北動物専門学校

仙台デザイン専門学校



期日	曜日	検定名
1月23日	日	全商簿記実務検定（会計・原価計算）
1月30日	日	全商情報処理検定（ビ情・プログラミング）
2月6日	日	全商商業経済検定（ビ基・マーケ・経法・ビA・ビB）
2月27日	日	日商簿記検定（2級および3級）

※3年生は全商1級3種目合格へのラストチャンスです。計画的に学習を進めて下さい。